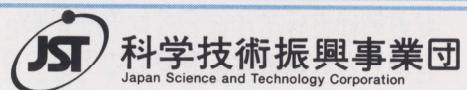


# GDB

## Newsletter



1999.03.01 No. 4

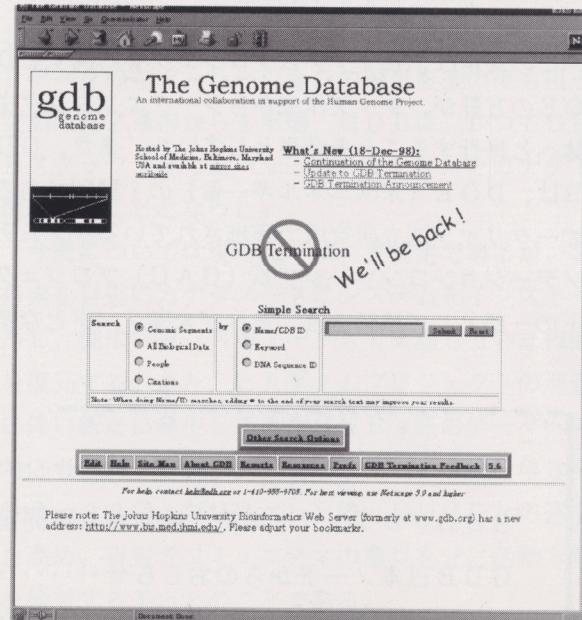


### GDBプロジェクトの再開に向けて

1990年以来、ジョンズホプキンス大学（JHU、米国、ボルチモア）で、行われてきたGDBプロジェクトは、カナダのトロントにある小児病院（the Hospital for Sick Children (HSC)）にデータベースの管理、更新、配布の場を移すことになりました。

GDBプロジェクトは、1997年12月、財政当局であるDOE（米エネルギー省）の資金の打ち切りが決定し、開発及び、データ更新の終結が宣言されていました。当初は、1998年7月末にも終了する予定でしたが、データを最良の状態で停止するために、11月までデータの整頓作業を行い、翌1999年1月に移管先である、オークリッジ国立研究所に最終版を置くことに計画が変更されました。その間、日本ノードでも、GDB存続の方策を練り続けてきましたが、1998年末、ちょうど終結宣言がなされて1年後に、カナダノードにより、GDBのデータ更新の継続とノードへのミラーリングによる再配布の再開が決定しました。

GDBメインノードのURL、<http://www.gdb.org>は、カナダノードで維持されることになり、更新可能な唯一のデータベースとなります。米国ノードはオークリッジ国立研究所に移行、JHUでは、データのキュレーション作業を継続します。



GDBの継続のアナウンス (1998.12.18)

日本ノードでは、これまでと同様GDBの最新版データベースを提供すると共に国内のユーザーへの普及、サポートを継続してまいります。